

新型コロナウイルス感染症 (2022年10月25日 9:00現在 暫定値)

※2022年第38週からは感染症法第12条に基づく届出と全数報告をHER-SYSデータで集計

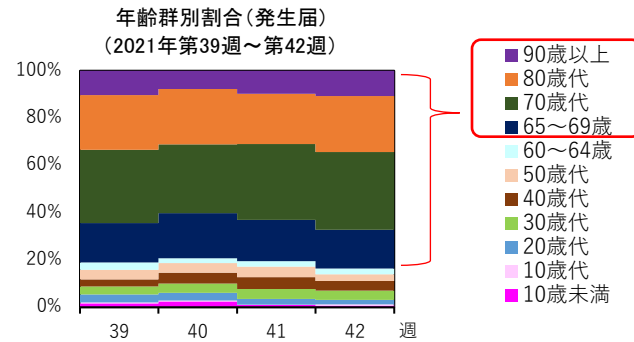
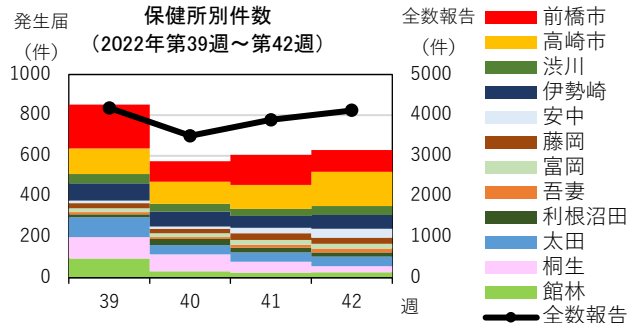
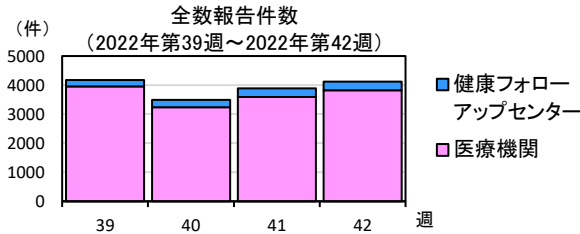
【2022年第42週 (10月17日~10月23日)】

◆ 発生届は629件で、第41週 (604件) から増加しました。83.6% が65歳以上でした。

※発生届対象者 (2022年9月26日から)

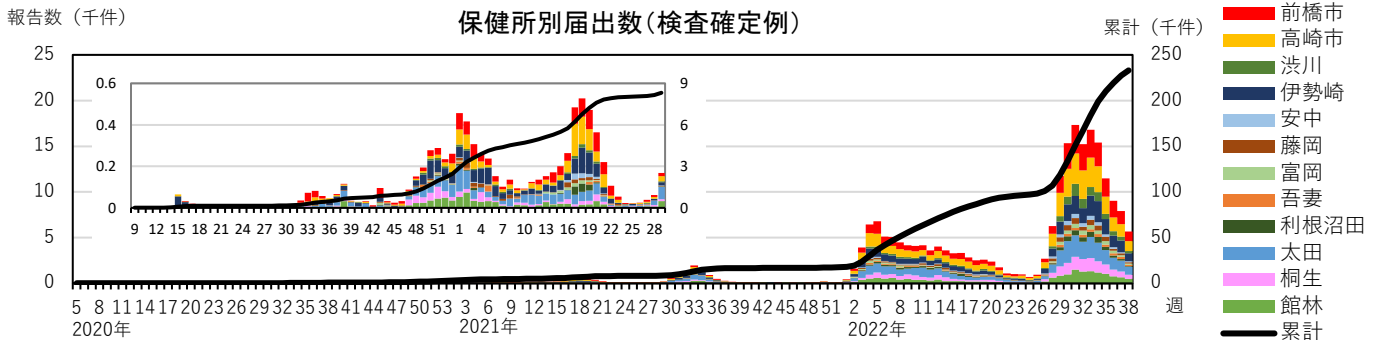
- ・65歳以上の者
- ・入院を要する者
- ・重症化リスクがあり、かつ、次のいずれかに該当する者
 新型コロナ治療薬の投与が必要
 新型コロナ罹患により新たに酸素投与が必要
- ・妊婦

◆ 全数報告は4,115件で、第41週 (3,886件) から増加しました。7.2% が健康フォローアップセンターからの報告 (自己検査陽性) でした。

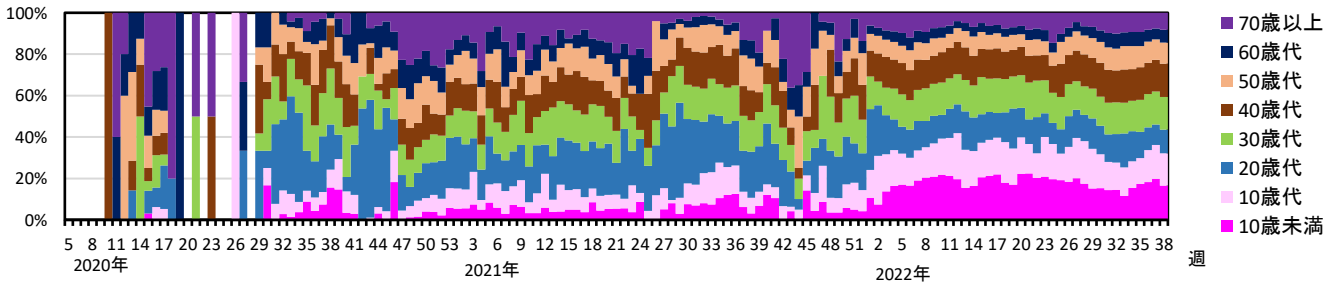


【参考：2020年2月1日~2022年9月25日】

2020年2月 1日：指定感染症に指定
 2020年3月 7日：群馬県1例目届出
 2021年2月13日：新型インフルエンザ等感染症に変更



年齢群別割合 (検査確定例)



※群馬県のデータベースをもとに検査確定例のみHER-SYSデータを確認し集計

●新型コロナウイルス SARS-CoV-2 ゲノム解析について(Vol.25)

新型コロナウイルスゲノム解析結果(2022年第40週(10月3日～9日)まで)

デルタ株が2021年第19週(5月10日～16日)に初めて検出され、第29週(7月19日～25日)以降、AY.29が流行となりました。県内では、第48週(11月29日～12月5日)以降、デルタ株の再流行がありましたが、オミクロン株が第50週(12月13日～19日)に初めて検出され、2022年第1週(1月3日～9日)以降、BA.1が主な流行となりました。

第2週(1月10日～16日)に渡航歴のある患者からBA.2も検出されましたが、その後の拡大はみられていませんでした。2022年第9週(2月28日～3月6日)以降、BA.2の検出が増加し、主な流行となりました。第25週(6月20日～26日)以降、新たにBA.5が検出され、第30週(7月25日～31日)にBA.4が検出されましたが、現在BA.5による流行となっています。

またBA.2.75.3が第38週(9月19日～25日)に検出されており、引き続きゲノム解析による流行の把握が重要と思われます。(※第40週等は追加の検査により更新あり)

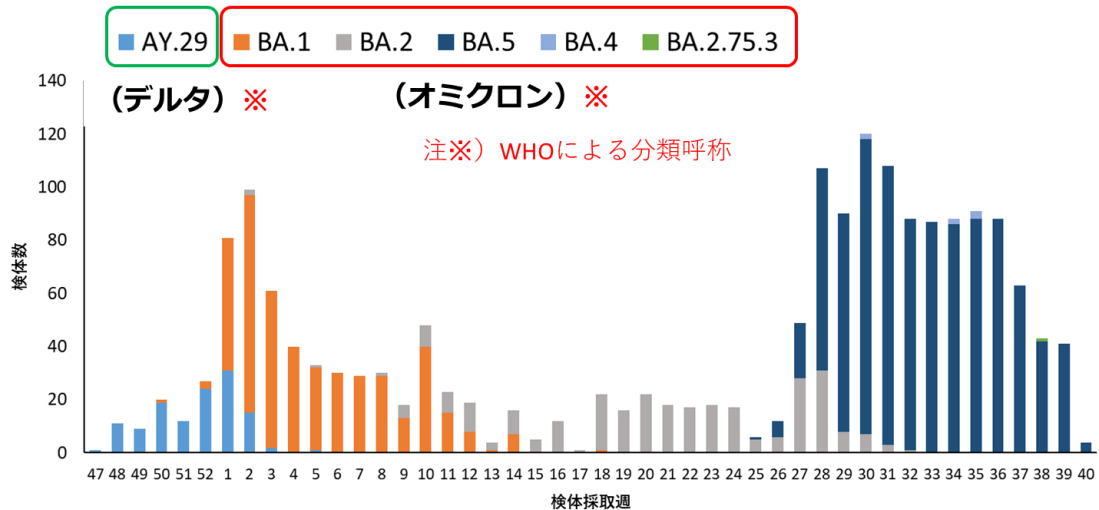


図1 新型コロナウイルス分子系統の時系列解析(検体数)【群馬県衛生環境研究所実施分】

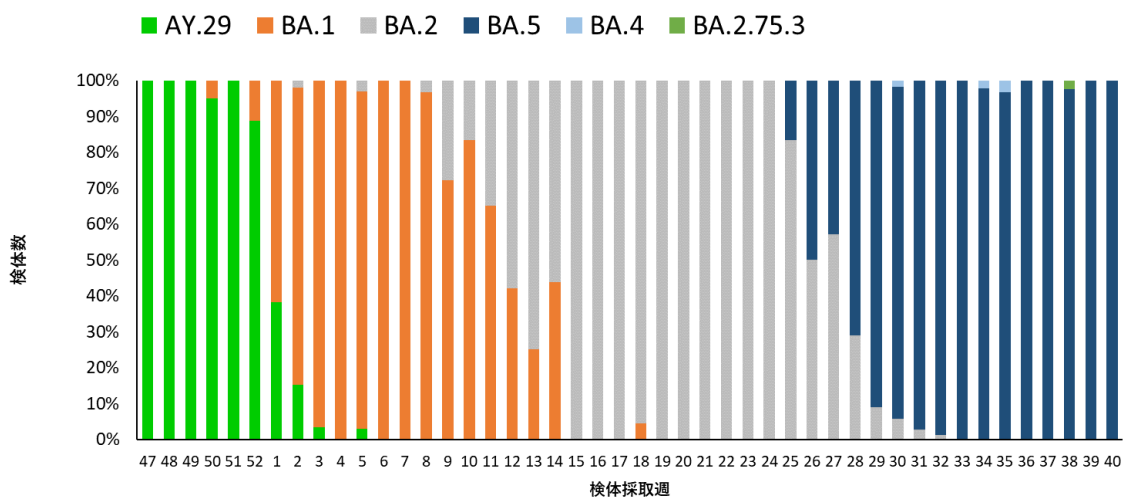


図2 新型コロナウイルス分子系統の時系列解析(割合%)【群馬県衛生環境研究所実施分】